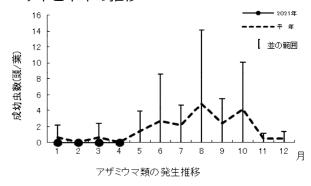
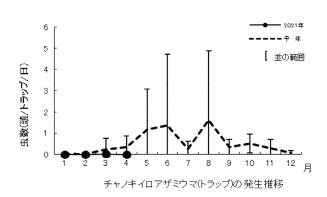
作物	マンゴー		地域	宮古群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ			
調査結果	4 月の発生量(平年比)	(発生なし)並	•	
予報	4 月からの増減傾向	7		
	5 月の発生量(平年比)	並		
予報の根拠				

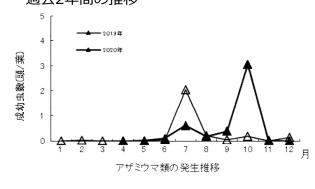
調査結果

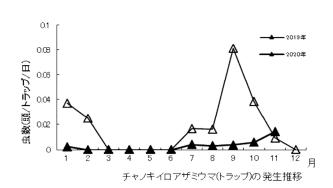
今年と平年の推移





過去2年間の推移





・トラップにおける発生施設率:0%(平年値:12.8%)

防除のポイント

- ・開花期以降は本種が増加しやすいので、早期発見・防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
- ・不要な新梢は、施設外に除去する。

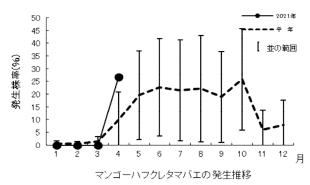


ナガエコミカンソウ

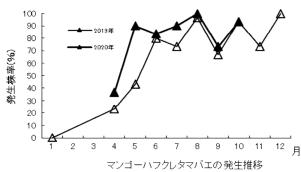
作物	マンゴー		地域	宮古群島
病害虫名	マンゴーハフクレタマバエ		N.	
調査結果	4 月の発生量(平年比)	やや多		(1)
予報	4 月からの増減傾向	7		
	5 月の発生量(平年比)	やや多		
予報の根拠		平年の発生量の推移(♪)		

調査結果

今年と平年の推移



過去2年間の推移



·被害新梢率:16.7%

・発生施設率:60%(平年値:28.9%)

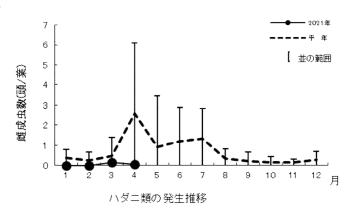
防除のポイント

- ・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、 地面に落下して蛹化する。
- ・不要な新梢は、ほ場外に除去する。

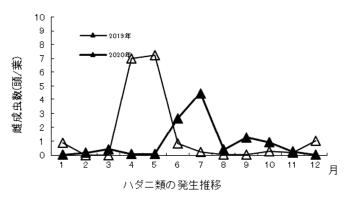
作物	マンゴー		地域	宮古群島	
病害虫名	① ハダ二類				
調査結果	4 月の発生量(平年比)	项			
予報	4 月からの増減傾向	7		シュレイツメハダニ	
	5 月の発生量(平年比)	並~やや少			
	予報の根拠	平年の発生量の推移(〉)			

調査結果

今年と平年の推移



過去2年の推移



・発生種:シュレイツメハダニ

・発生ほ場率:20.0%(平年値:52.0%)

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症